



弘一だより

<http://www.adachi.ed.jp/adkoit>

令和2年6月1日発行
学校通信 No. 3
足立区立弘道第一小学校
校長 佐々木浩志
電話 (3889) 4437
足立区弘道1-20-8



休校中の経験を生かして

校長 佐々木浩志

長い臨時休校措置が解除され、子供たちが学校に戻り、学校が学校らしさを取り戻しました。制約のある生活を経験した子供たちは、人とかかわることの大切さを一段と強く感じ、学び、成長したことと思います。感染症という命にかかわる問題に対処するために我慢をした経験は、世の中は、支え、支えられながら動いていること、責任ある行動をすることが社会の一員として大切であることを感じたことと思います。

子供たちは学校でも友達とのかかわりを通して、考える力や伝える力など生きていく力を身に着けます。感染症に対する有効な治療法や予防法が確立するまでは「三つの密」という制約は続きます。制約のあるなかで、子供をしっかり育てるために、教職員と保護者・地域の皆様が一体となって「新しい日常」を創出できるように努めて参ります。

年間予定は大きく変わります。社会や地域の状況を見ること、その時の条件に合った最適な計画を考えることをしながら、子供にとって最善の判断をしていきたいと思ひます。感染対策を緩めることなく、柔軟に対応して参ります。いつも以上に、ご理解とご協力をお願いいたします。

休校中に、メール登録、課題配布日、家庭での学習の取組、子供の健康状態等の確認連絡等々たくさんのご協力とご理解をいただきました。ありがとうございました。今後学校では、施設や用具の消毒、教室の換気などを進め学習環境を安全にします。ご家庭での毎日の検温・健康カードへの記入等新しい日常づくりにご協力ください。

お知らせ

- 林悠香主任教諭は6月8日から出産休暇に入ります。6月8日からは、近藤正人（こんどう まさと）先生が、3年生以上の算数少人数指導を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。
- 令和元年度の卒業対策委員会より、弘一小周年実行委員会漢字検定基金へ卒業積立金から16,919円の納金がありました。漢字検定全校受検を継続して参ります。
- 学習支援員の酒場正利先生が体調を崩され4月にご逝去されました。謹んでお知らせいたします。

令和元年度も2年1月31日に、50周年記念事業である漢字検定基金と廃品回収による収益により全校漢字検定を実施しました。子供たちにとって漢字検定は、ひとつ上の級に合格することを目標にして学習の励みになっています。

	全校	準2級	3級	5級	6級	7級	8級	9級	10級
合格者	215名	1名	3名	30名	35名	39名	37名	43名	27名
合格率	77.3%	50%	100%	83.3%	83.3%	78.0%	67.3%	75.4%	84.4%

漢検

==今後の予定==

- ≪登校日≫
- ・通常登校：6月22日（月）から開始。8月7日（金）までが前期前半（簡易昼食を提供）
 - ・夏季休業：8月8日（土）から8月23日（日）まで16日間（26日短縮 授業18日増）
 - ・前期後半：8月24日（月）から10月9日（金）まで前期（9月から通常給食を提供）
 - ・後期前半：10月12日（月）から12月25日（金）まで
 - ・冬季休業：12月26日（土）から1月5日（火）まで11日間（2日短縮 授業2日増）
 - ・土曜授業：7月からの9カ月間で10日間設定
 - ・都民の日（足立区民の日）、開校記念日は授業日に設定（授業2日増）

≪教科等≫

- ・体育：水泳指導、体力調査は実施しない
個人で取り組める単元から取り組む。十分な距離を取って活動を行う。
他者との接触が考えられる単元については、社会情勢を鑑みて判断する。
- ・音楽：鑑賞単元から取り組む。演奏、歌唱単元については、社会情勢を鑑みて判断する。

- ・家庭科：調理実習を当面の間実施しない。
- ・委員会活動、クラブ活動：3密を回避できる活動を判断して実施する。

《行事》

○中止が決定している行事

「始業式、家庭訪問、前期学校公開週間、学校説明会、水泳指導、消防写生会、学力・体力調査」

○延期が決定している行事（縮小や中止になる可能性があります）

「離任式、1年生を迎える会、定期健康診断、鋸南自然教室、日光自然教室」

○延期または縮小や中止を検討する行事

「避難訓練、運動会、音楽会、マラソン大会、子ども祭り、遠足、社会科見学」



6月の目標

生活指導目標 進んで健康を考える子になろう
給食目標 食事の前に手をきれいに洗いましょう
栄養目標 よくかんでたべよう



分散登校中の体育の取り組みについて

元気な子PT 金澤 友香

保護者の皆様、お子さんは休校中に運動をしていましたか。私はソファに座ってテレビを見ながら太ももを上げたり、寝る前に少し腹筋運動をしたりしていました。しかし、約3ヶ月の休校で体力は激減しています。子供たちも今まで以上に体を動かさない日々が多かったと思います。6月から行われる分散登校中に、密集・密閉・密接の「3密」を避けて各学年2時間ずつ体育の授業に取り組む予定です。休校中に落ちた体力を徐々に戻していくために、「体づくりの運動」を中心に行っていきます。片足で回ったり、両足で遠くにジャンプしたり、横向きで走ったり、体のストレッチをしたり、一人でできる体の動かし方を学んでいきます。学校でどんな運動をしたのかお子さんに聞いて、分散登校中ご家庭でも一緒に取り組んでみてください。また、短縄にも取り組みます。休校中に配布した短縄カードを使って、少しずつ体力を高めていきます。

また、休み時間は、1か所にたくさんの子供たちが集まらないように校庭を5分割し、体育館と合わせて6か所を学年ごとに割り当て、遊べるようにします。いつもより狭い範囲で外遊びにはなりますが、少しでも解放感をもたせたいと考えています。

学校では子供たちが使った物の除菌を徹底していきますが、子供たちにも物を触る前、触った後の手洗いを徹底していきます。ハンカチを必ず持たせてください。



生活のきまりについて

やさしい子PT 今濱 幸子

生活のきまりは、社会生活を営んでいく上で、最低限のことを身に付けるために、守るべききまりです。きまりを守ると、周りにいる人たちと快適に生活することができます。その常識を身に付け、学校生活を送ってほしいと考えています。

「生活目標」は、通年目標である「あいさつ」「校舎内を静かに」「チャイムの合図」を基に、各月で身に付けさせたい内容となっています。

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活を整えよう

栄養士 松浦 朋子

休校中も早寝・早起き・朝ごはんのリズムで毎日を元気にスタートすることができましたか。栄養バランスよく朝ごはんを食べると頭(脳)、体、おなかのスイッチがオンになります。学校生活のリズムをととのえるためにも朝ごはんをしっかり食べて登校しましょう。

また、6月は気温や湿度が上がり、食中毒に気をつける時季でもあります。手洗いは食中毒や病気予防の基本と言われています。丁寧に手を洗い、清潔なハンカチやタオルで水分をふきとるように心がけましょう。

